

# エコアクション21環境経営レポート



有限会社 鷺研り

【対象期間】

2023年7月～2024年6月

大剣環境センター

本社・北ノ作処理処分場

工事部・茨城営業所

最終更新日：2024年10月25日

## 【環境経営レポート目次】

1. 組織の概要	・・・	3～12 ページ
2. 認証登録の対象	・・・	13～14 ページ
3. 環境経営方針	・・・	15 ページ
4. 環境経営目標	・・・	16～19 ページ
5. 環境経営目標と実績及び評価	・・・	20～22 ページ
6. 環境経営計画の取り組み結果	・・・	23～32 ページ
7. 環境関連法規の遵守並びに違反 訴訟などの有無	・・・	33 ページ
8. 代表者による全体評価と見直し結果	・・・	34 ページ

## 1.組織の概要

商号	有限会社 鷺 研り
設立	昭和53年 7月 1日
本社	〒974-8221 福島県いわき市小浜町中ノ作129番地の2
北ノ作処分場	〒974-8221 福島県いわき市小浜町北ノ作128番地の1外
大剣環境センター	〒971-8185 福島県いわき市泉町下川字大剣326番13
工 事 部	〒974-8221 福島県いわき市小浜町中ノ作129番地の2
茨 城 営 業 所	〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下字北浜田302番地1
代 表 者	代表取締役 鷺 弘海
資 本 金	300万円
売 上 高	1,314百万円 (2023年度)

### 事業規模

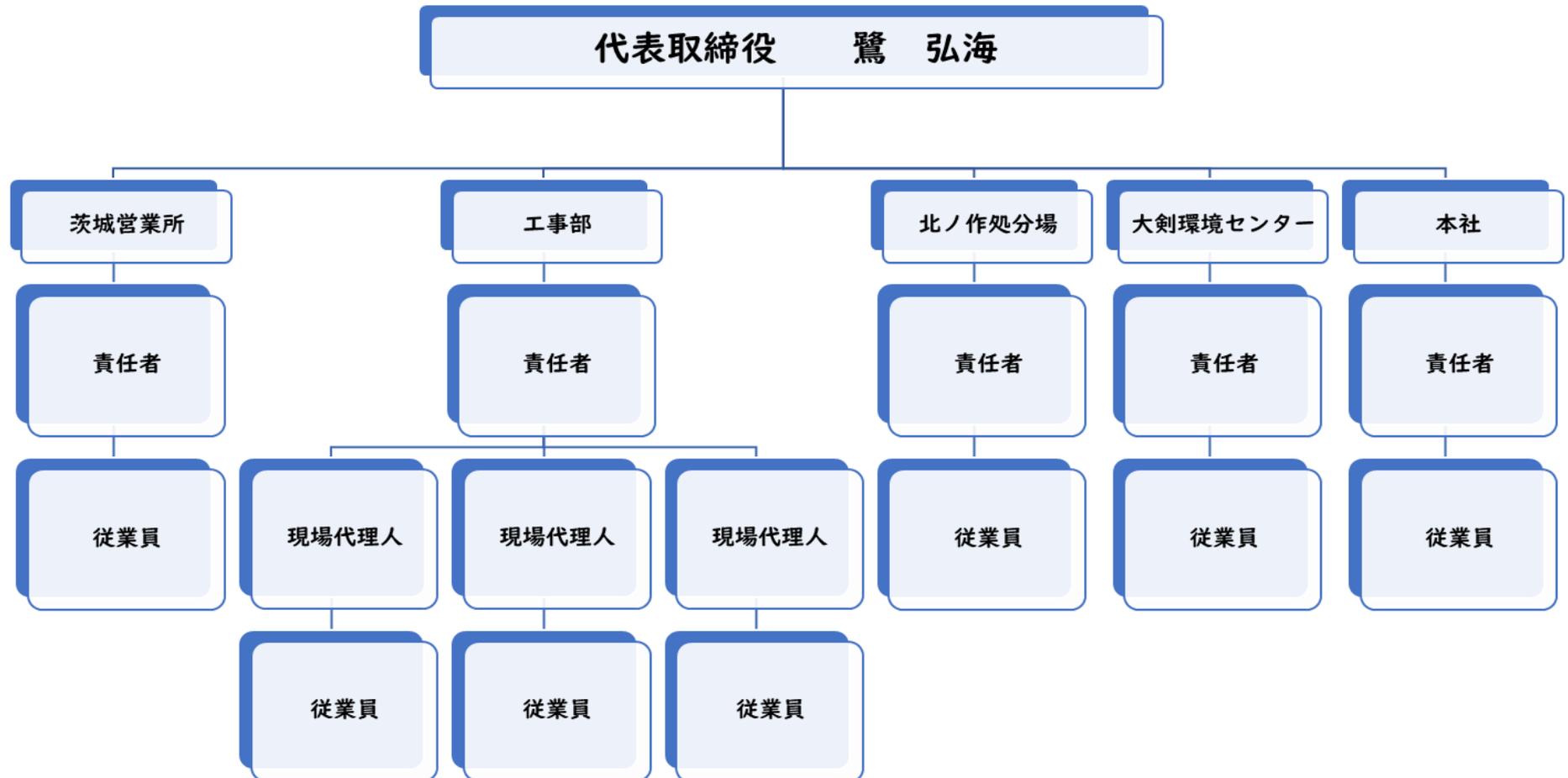
	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	1,756 (百万円)	1,635 (百万円)	1,314 (百万円)
従業員人数	55人	58人	49人
北ノ作処分場面積	45,925.13㎡	45,925.13㎡	45,925.13㎡
大剣環境センター処分場面積	46,683.1㎡	46,683.1㎡	46,683.1㎡

事業内容	建設業 ・解体工事業 ・とび・土工工事業 産業廃棄物収集運搬業 産業廃棄物処分業 (中間処分・最終処分) 一般廃棄物収集運搬業 一般廃棄物処分業 (中間処分)
------	---

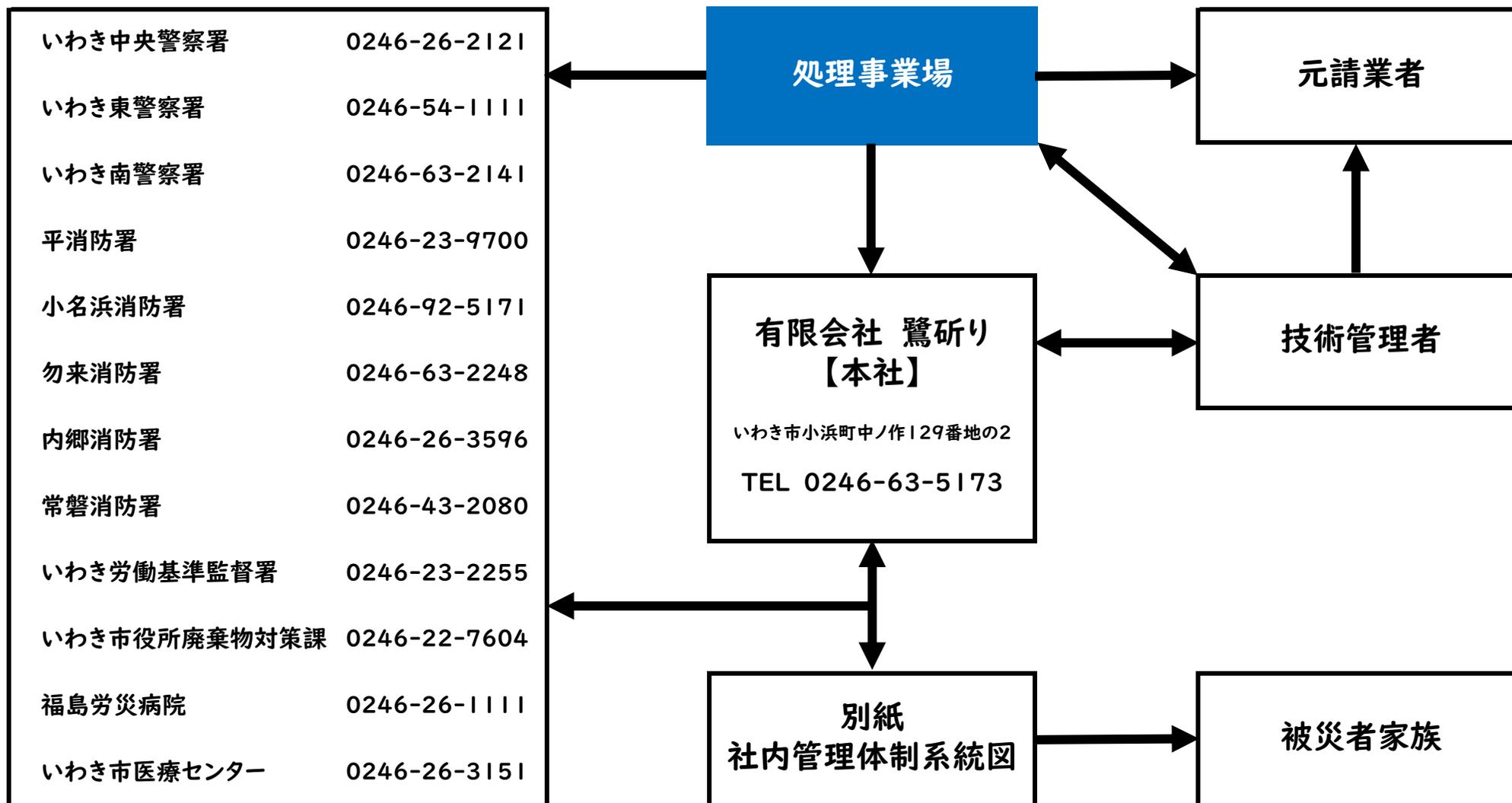
従業員数 49 人

作成日：2023年2月1日

責任者：代表取締役 鷺 弘海

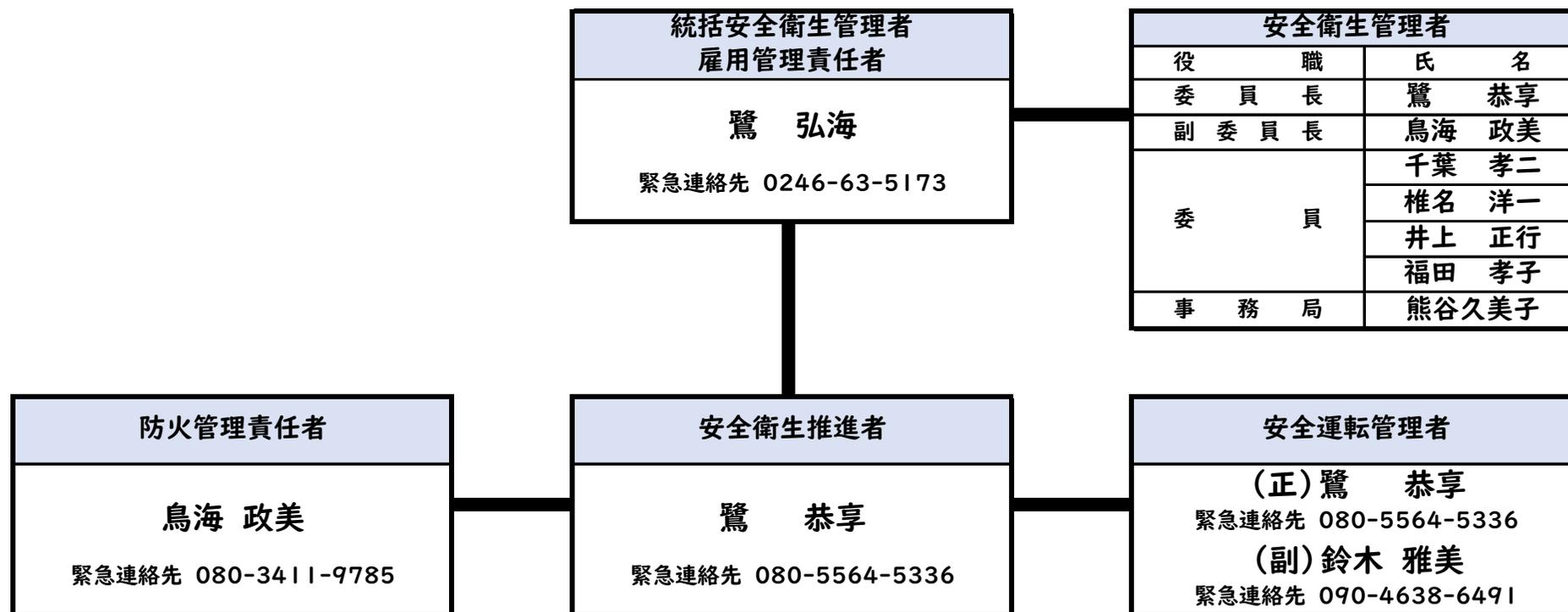


# 非常時緊急連絡体制及び対応



※事故等があった場合は作成した体制図に基づき関係機関に連絡するものとする※

# 社内管理体制系統図



① 産業廃棄物収集運搬業

- 【許可番号】 福島県 第 00709034310 号
- 【許可年月日及び有効期限】 令和2年12月25日 ~ 令和7年11月12日
- 【許可番号】 茨城県 第 00801034310 号
- 【許可年月日及び有効期限】 令和3年2月10日 ~ 令和7年11月15日

一般廃棄物収集運搬業

- 【許可番号】 いわき市 第 24027 号
- 【許可年月日及び有効期限】 令和6年10月10日 ~ 令和8年9月5日

② 産業廃棄物処分量 (優良)

- 【許可番号】 いわき市 第 09440034310 号
- 【許可年月日及び有効期限】 令和4年2月22日 ~ 令和10年11月8日

一般廃棄物処分量

- 【許可番号】 いわき市 第 24505 号
- 【許可年月日及び有効期限】 令和6年10月4日 ~ 令和8年10月3日

産業廃棄物収集運搬業					許可品目											
No	都道府県政令市	許可番号	許可年月日及び有効期限	事業の用に供する施設	燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	繊維くず	ガラス、陶磁器、プラスチック類	鉱さい	がれき類	ゴムくず	
①	茨城県	第 00801034310 号	令和3年2月10日 令和7年11月15日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	福島県	第 00709034310 号	令和2年12月15日 令和7年11月12日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物処分量					許可品目											
③	福島県	第 00720034310 号	令和2年4月17日 令和7年3月31日	移動式破砕					●							
④	福島市	第 12420034310 号	令和2年4月1日 令和7年3月31日	移動式破砕					●							
産業廃棄物処分量 (優良)					許可品目											
⑤	いわき市	第 09440034310 号	令和4年2月22日  令和10年11月8日	中間処理	①破砕	●				●			●	●	●	
					②移動式破砕					●				●		
					③破砕・圧縮固化			●		●		●				
					④選別			●	●	●	●	●	●	●	●	
					⑤切断・選別					●						
					⑥移動式選別			●	●	●	●		●	●	●	●
					⑦移動式造粒固化			●								●
最終処分	(埋立)安定型			●				●		●		●				
一般廃棄物収集運搬業					許可品目											
No	都道府県政令市	許可番号	許可年月日及び有効期限	事業の用に供する施設	(粗大ごみ)											
⑥	いわき市	第 22022 号	令和6年10月10日 令和8年9月5日		●											
一般廃棄物処分量					許可品目											
No	都道府県政令市	許可番号	許可年月日及び有効期限	事業の用に供する施設	木質ごみ	繊維類ごみ	紙類ごみ	プラスチック類ごみ	金属類ごみ	コンクリート及びブロック類	加工石材類ごみ					
⑦	いわき市	第 22505 号	令和6年10月4日 令和8年10月3日		●	●	●	●	●	●	●					

## 施設等の状況（産業廃棄物中間・最終処理） 北ノ作処分場

### 中間処理（移動式破碎）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
移動式木くずの破碎施設 (NO.2)	木くず	H21.9.25	616 t / 日 (8時間)	いわき市内一円
移動式がれき類の破碎施設 (NO.1)	がれき類	H29.9.27	1,808 t / 日 (8時間)	いわき市内一円
移動式木くずの破碎施設 (NO.3)	木くず	R1.10.25	300.2 t / 日 (8時間)	いわき市内一円

### 中間処理（移動式選別）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.1)	廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず ・ゴムくず・金属くず・びんくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず・鉱さい・がれき類・汚泥	H27.7.18	775 m <sup>3</sup> / 日 (8時間)	いわき市内一円
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.2)	廃プラスチック類・金属くず・かきくず ・コンクリートくず及び陶磁器くず・鉱さい ・がれき類・紙くず・木くず・繊維くず	H27.7.28	1,627 m <sup>3</sup> / 日 (8時間)	いわき市内一円
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.3)	廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず ・ゴムくず・金属くず・びんくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず・鉱さい・がれき類・汚泥	R4.8.25	3,200 t / 日 (8時間)	いわき市内一円

### 中間処理（破碎）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
移動式木くずの破碎施設 (NO.1)	木くず	/	36 t / 日 (8時間)	いわき市小浜町北ノ作128番1 外
移動式がれき類の破碎施設 (NO.2)	ガラスくず・コンクリートくず及び 陶磁器くず・がれき類	/	60 t / 日 (8時間)	いわき市小浜町北ノ作128番1 外
がれき類の破碎施設	燃え殻・ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず・鉱さい・がれき類	/	680 t / 日 (8時間)	いわき市小浜町北ノ作128番1 外

### 中間処理（移動式造粒固化）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
移動式汚泥等の造粒固化施設	汚泥、がれき類	R3.4.8	1,188 t / 日 (8時間)	いわき市内一円
移動式汚泥等の造粒固化施設 (NO.2)	汚泥、がれき類	R5.3.23	1,320 t / 日 (8時間)	いわき市内一円
移動式汚泥等の造粒固化施設 (NO.3)	汚泥、がれき類	R6.4.25	1,320 t / 日 (8時間)	いわき市内一円

### 最終処分（埋立）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
安定型最終処分場	廃プラスチック類・金属くず ・ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず・がれき類	S63.5.25	埋立地面積	いわき市小浜町北ノ作 128番1 外
			8,443 m <sup>2</sup>	
			埋立容量	
			73,105 m <sup>3</sup>	

## 施設等の状況（産業廃棄物中間処理） 大剣環境センター

### 中間処理（破碎）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
木くずの破碎施設 (NO.2)	木くず	H21.9.25	616t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13
木くずの破碎施設 (NO.3)	木くず	R1.10.25	300.2t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13

### 中間処理（移動式破碎）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
移動式木くずの破碎施設 (NO.2)	木くず	H21.9.25	616t/日 (8時間)	いわき市内一円
移動式がれき類の破碎施設 (NO.1)	がれき類	H29.9.27	1,808t/日 (8時間)	いわき市内一円
移動式木くずの破碎施設 (NO.3)	木くず	R1.10.25	300.2t/日 (8時間)	いわき市内一円

### 中間処理（破碎・圧縮固化）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
廃プラスチック類の破碎施設	廃プラスチック類	H18.4.12	3.6t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13
木くずの破碎施設 (NO.1)	木くず・繊維くず	H18.4.12	80.0t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13

### 中間処理（選別）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
紙くず等の選別施設	廃プラスチック類・金属くず・がらくず ・コンクリートくず及び陶磁器くず・鉱さい ・がれき類・紙くず・木くず	H18.4.12	3.2t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13
繊維くず等の選別施設	廃プラスチック類・金属くず・がらくず ・コンクリートくず及び陶磁器くず・鉱さい ・がれき類・紙くず・木くず・繊維くず	H18.4.12	5.2t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13

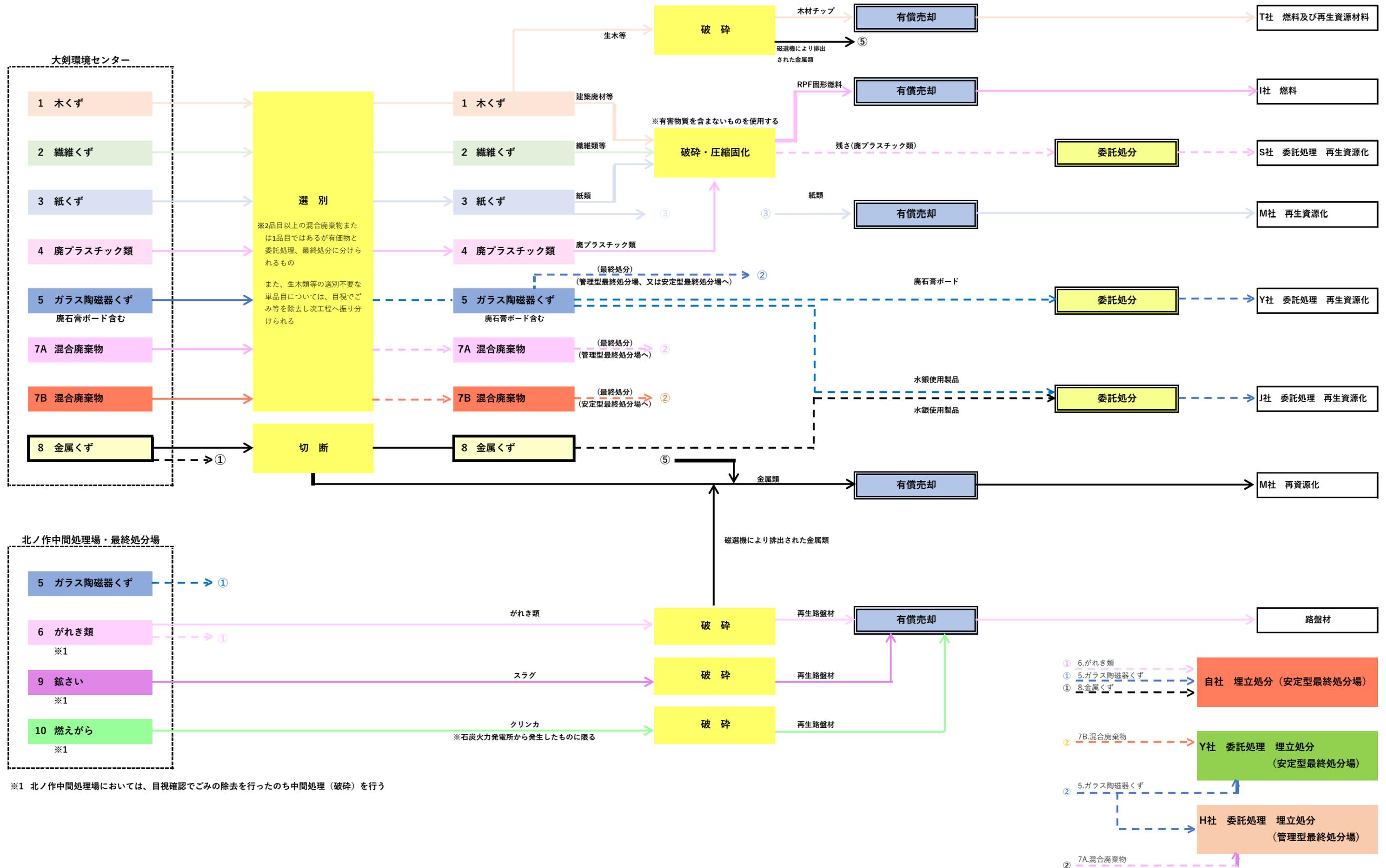
### 中間処理（移動式選別）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.1)	廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず ・ゴムくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ・金属くず・がらくず・鉱さい・がれき類・汚泥	H27.7.18	775m <sup>3</sup> /日 (8時間)	いわき市内一円
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.2)	廃プラスチック類・金属くず・がらくず ・コンクリートくず及び陶磁器くず・鉱さい ・がれき類・紙くず・木くず・繊維くず	H27.7.28	1,627m <sup>3</sup> /日 (8時間)	いわき市内一円
廃プラスチック類等の選別施設 (NO.3)	廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず ・ゴムくず・金属くず・がらくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず・鉱さい・がれき類・汚泥	R4.8.25	3,200t/日 (8時間)	いわき市内一円

### 中間処理（切断・選別）に係るもの

処理施設の種類	処理する産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	設置場所
金属くずの切断施設 (NO.1)	金属くず	H18.4.12	60.0t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13
金属くずの切断施設 (NO.2)	金属くず	H18.4.12	44.0t/日 (8時間)	いわき市泉町下川字大剣326番13

# 産業廃棄物処理工程概要図



産業廃棄物運搬・受入量

大 剣 環 境 セ ン タ ー	2023年7月 ～ 2024年6月	
	実 績	実 績
	受 入 量	運 搬 量
木くず	12,254.79 t	3,595.59 t
廃プラスチック	1,888.88 t	703.10 t
紙くず	35.76 t	31.53 t
金属くず	603.57 t	395.88 t
繊維くず	1,238.12 t	427.85 t
ガラス陶磁器くず	111.32 t	49.63 t
安定型混合廃棄物	438.98 t	384.86 t
管理型混合廃棄物	267.10 t	66.04 t
石膏ボード	360.93 t	280.37 t
<b>計</b>	<b>17,199.45 t</b>	<b>5,934.85 t</b>

※ 工事部数量含む

北 ノ 作 処 分 場	2023年7月 ～ 2024年6月	
	実 績	実 績
	受 入 量	運 搬 量
コンクリート	58,248.38 t	3,889.09 t
アスファルト	8,347.63 t	3,260.25 t
その他がれき類 (中間処理)	4,155.63 t	1,171.40 t
ガラス陶磁器くず (中間処理)	322.22 t	307.59 t
ガラス陶磁器くず (安定型埋立)	166.71 t	34.47 t
その他がれき類 (安定型埋立/石綿含有含む)	39.46 t	0.63 t
廃プラスチック (安定型埋立)	21.77 t	21.77 t
金属くず (安定型埋立)	0.00 t	0.00 t
安定型混合廃棄物 (安定型埋立)	0.00 t	0.00 t
スラグ	229.41 t	229.41 t
クリンカ	1,074.04 t	1,074.04 t
<b>計</b>	<b>72,605.25 t</b>	<b>9,988.65 t</b>
	内)安定型埋立総数量	227.94 t
	残 余 容 量	23,758.93 m <sup>3</sup>

※ 工事部数量含む

2024.6月末日時点

産業廃棄物収集運搬・排出量【工事部】

大剣環境センター	2023年7月～2024年6月	
	実績 運搬・排出量	
木くず	1,969.22 t	
廃プラスチック	220.79 t	
紙くず	9.86 t	
金属くず	554.74 t	
繊維くず	100.74 t	
ガラス陶磁器くず	16.01 t	
安定型混合廃棄物	264.76 t	
管理型混合廃棄物	251.57 t	
石膏ボード	299.67 t	
<b>計</b>	<b>3,687.36 t</b>	

北ノ作処分場	2023年7月～2024年6月	
	実績 運搬・排出量	
コンクリート	26,058.75 t	
アスファルト	1,859.40 t	
その他がれき類 (中間処理)	1,532.54 t	
ガラス陶磁器くず (中間処理)	14.63 t	
ガラス陶磁器くず (安定型埋立)	132.20 t	
その他がれき類 (安定型埋立/石綿含有含む)	38.79 t	
廃プラスチック (安定型埋立)	0.00 t	
金属くず (安定型埋立)	0.00 t	
安定型混合廃棄物 (安定型埋立)	0.00 t	
<b>計</b>	<b>29,636.31 t</b>	
内)安定型埋立総数量	170.99 t	

※ 工事部の排出量は大剣環境センターと北ノ作処分場の数量に含まれる。また、残余容量に関しては北ノ作処分場実績参照

登録車両

3 t ダンプ車	2 台	2 t キャブオーバ	1 台
4 t ダンプ車	1 台	3 t キャブオーバ	1 台
10 t ダンプ車	13 台	6 t キャブオーバ	1 台
3 t 脱着式コンテナ車	1 台	8 t キャブオーバ	1 台
4 t 脱着式コンテナ車	6 台	10 t キャブオーバ	2 台
6 t 脱着式コンテナ車	1 台	トラクタ	4 台
8 t 脱着式コンテナ車	1 台	ダンプセミトレーラ	4 台
10 t 脱着式コンテナ車	3 台		
25 t 脱着式コンテナ車	1 台	<b>合計台数</b>	<b>43 台</b>

(※登録台数 2024年4月現在)

## 2. 認証登録の対象範囲

	事業所
登録・認証済	本社 福島県いわき市小浜町中ノ作129番の2
	北ノ作処分場 福島県いわき市小浜町北ノ作128番地の1外
	大剣環境センター 福島県いわき市泉町下川字大剣326番13
	工 事 部 福島県いわき市小浜町中ノ作129番の2
	茨城営業所 茨城県北茨城市関南町神岡下字北浜田302番1

### 対象とする事業活動

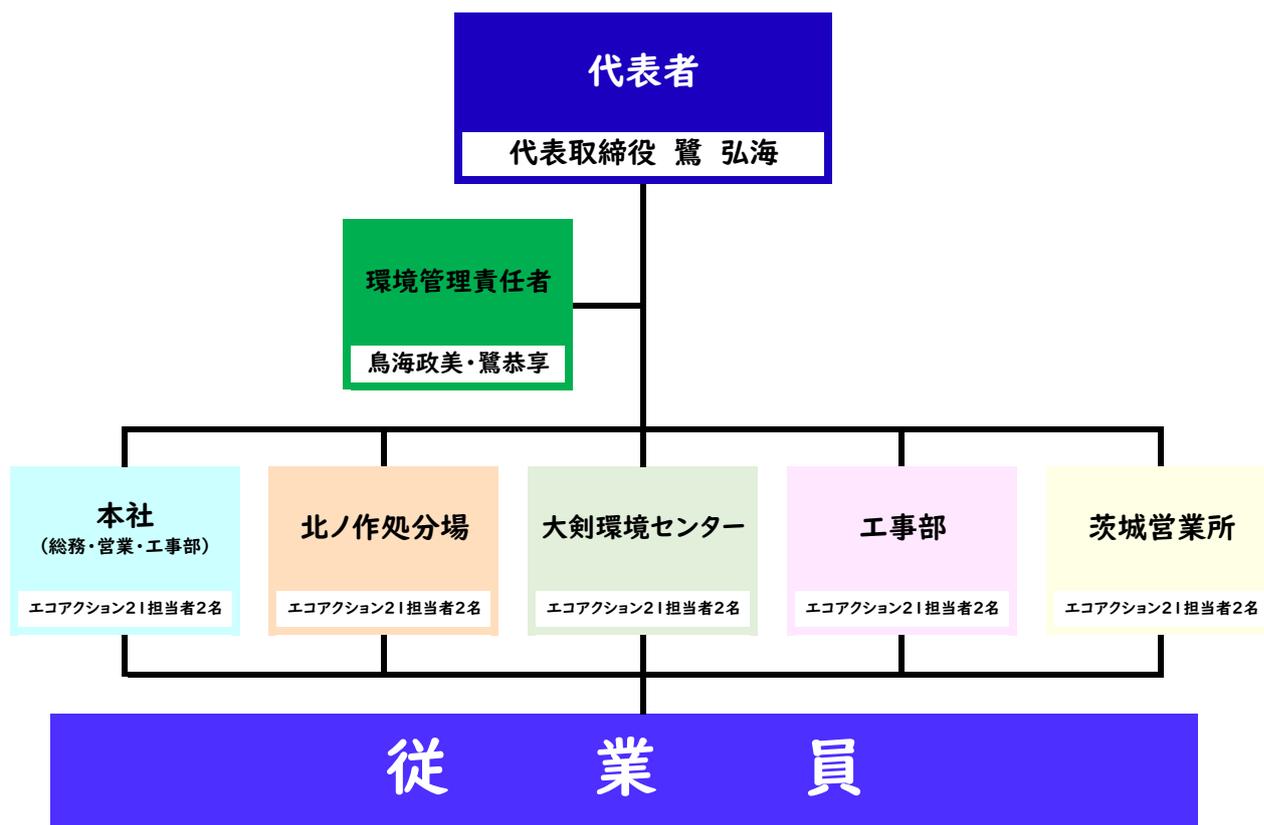
1. 産業廃棄物処分業（中間処理・最終処分）
2. 一般・産業廃棄物収集・運搬業
3. 建設業（解体工事業・とび・土工事業）

エコアクション21 環境管理責任者 鳥海 政美

連絡先 TEL : 0246-63-5173  
FAX : 0246-63-6551

H P <http://sagihatsuri.co.jp>  
E-mail [sagihatsuri@orange.plala.or.jp](mailto:sagihatsuri@orange.plala.or.jp)

## 【エコアクション21実施体制組織図】



## 役割分担表

代 表 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営全般に対する責任と権限</li> <li>・ 環境経営方針の作成と社員への周知</li> <li>・ 環境経営システム簿運用に必要となる経営資源の準備</li> <li>・ 実施体制の構築</li> <li>・ 環境経営に必要な文書及び記録の承認</li> <li>・ 経営の課題とチャンスの明確化</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営活動の推進</li> <li>・ 環境経営活動目標及び経営計画の作成</li> <li>・ 文書・記録の管理</li> <li>・ 代表者への進捗状況報告</li> <li>・ 全体の評価と見直しのための情報報告</li> <li>・ 環境関連法規の取りまとめ</li> <li>・ 外部からの苦情や要望等の受付・窓口</li> <li>・ 教育訓練</li> <li>・ 環境上の緊急事態への準備及び対応</li> </ul>
部 門 責 任 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部門のデータ取りまとめ</li> <li>・ 環境負荷・環境取り組み自己チェックの実施</li> <li>・ 月別部門データの集計</li> </ul>
従 業 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動計画の担当者として実行</li> <li>・ システムで定めたルール、取り組み事項を自発的・積極的に参加</li> </ul>

### 3. 環境経営方針

#### 【環境方針】

有限会社 鷺 研りは、県内外に対しても、環境を重視した上で環境に対する思いやりを念頭に置き、適切な処理を行います。

深刻化する廃棄物問題と時代の変化とともに環境保全・資源活用に対応できるよう、各種のリサイクル施設を設置し、より良いリサイクル製品を生産し、資源循環型社会の形成を日々努力します。

また社員一丸となってエコアクション活動に取り組み、全事業活動において環境負荷を減らすことに努めていきます。

#### 【活動方針】

1. 環境に対する目標を定め、定期的な見直しと継続的改善に取り組みます。
2. 環境負荷を減らすために次の活動に取り組みます。
  - ・省エネルギー資源に取り組み二酸化炭素排出量を削減します。
  - ・廃棄物の分別と再利用、再資源化を推進します。
  - ・産業廃棄物の適正管理をします。
  - ・各作業所、本社での水の削減をします。
3. 地域の環境活動に積極的に参加します。
  - ・カーボンオフセット事業への参加。
  - ・自然災害等の緊急時対応できる自立型充電式LED投光器、蓄電装置の導入。
4. 関係する環境関連法規を遵守します。
5. 環境方針を全社員に周知するとともに、環境保全への意欲能力の向上を図ります。
6. SDGsに取り組みます。

改定日

2022年6月1日

有限会社 鷺 研り

代表取締役 鷺 弘海

4.環境経営目標

◆改定日：2023年6月10日

**全サイト**

(大剣環境センター、北ノ作処分場、本社、工務部、茨城営業所)

代表取締役	環境管理責任者
鷲 弘海	鳥海 政美

【2023年度】2023年7月～2024年6月

環境目標項目	責任者	基準年	環境目標						
			環境目標内容	目標値	2022年	2023年	2024年		
二酸化炭素排出量	■電気使用 (単位kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	基準年度実績値の 1.0%～3.0%削減	394,127.03	1%～2% 削減	1.5%～2.5%以上 削減	2.0%現状維持 削減	
	■化石燃料消費								
	1)ガソリン使用量 (単位kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	基準年度実績値の 1.0%～3.0%削減	71,627.38	1%～2% 削減	1.5%～2.5%以上 削減	2.0%現状維持 削減	
	2)軽油使用量 (単位kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	基準年度実績値の 1.0%～3.0%削減	3,621,756.95	1%～2% 削減	1.5%～2.5%以上 削減	2.0%現状維持 削減	
	3)灯油使用量 (単位kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	基準年度実績値の 1.0%～3.0%削減	7,819.05	1%～2% 削減	1.5%～2.5%以上 削減	2.0%現状維持 削減	
■二酸化炭素排出量合計					4,095,330.41	単位kg-CO <sub>2</sub>			
産業廃棄物リサイクル率の向上	(廃棄物の再資源化推進) RPF製造量の向上(単位/t)	鳥海	2019年 大剣環境センター	基準年度実績値の 4%～5%向上	1,671.83	5%向上	10%向上	15%向上	
	廃棄物の再資源化率 (単位%)	鳥海	2021年 工務部	基準年度実績値の 2.0～6.0%向上	80	2%向上	4%向上	6%向上	
	安定型埋立廃棄物の削減 (単位/t)	鳥海	2020年 北ノ作	基準年度実績値の 1.0%～1.5%削減	3,286.32	1.5% 削減	2.0% 削減	現状維持	
産業廃棄物の環境負荷	収集運搬における環境配慮	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 北ノ作 2021年 工務部	社内ルールの確立 適切な運搬計画を立てる	—	社内ルールの 定着化 廃棄物の運搬予定数量 を把握し、適切な 運搬計画を立てる	社内ルールの 定着化 廃棄物の運搬予定数量 を把握し、適切な 運搬計画を立てる	社内ルールの 定着化 廃棄物の運搬予定数量 を把握し、適切な 運搬計画を立てる	
廃棄物の削減	一般廃棄物	鷲	2020年本社 2021年茨城営業所	目標数値は設定せず 分別の徹底	—	可能な限りリサイクルを意識し、分別を徹底する			
水使用量	上水 (単位m <sup>3</sup> )	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	基準年度実績値の 1.5%～3.0%削減	397.8	1%～2% 削減	1.5%～2.5%以上 削減	1.5%～3.0% 削減	
	工業用水 (単位m <sup>3</sup> )	鳥海	2019年 大剣環境センター	基準年度実績値の 2.0%～3.0%削減	1,463	2.0% 削減	2.5% 削減	3.0% 削減	
グリーン購入	事務用品	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	エコ商品購入個数の把握	可能な限りグリーン購入を推進	14個以上	16個以上	16個以上	
	車両・設備・機械等	鳥海		社内ルールの確立	—				
地域貢献活動	環境保護団体への協力	鳥海	2019年 大剣環境センター 2020年 本社・北ノ作 2021年 工務部・茨城営業所	—	ユニセフ協会等への寄付				
	会社周辺の清掃活動	鳥海		会社周辺の清掃活動	39回以上	37回以上	39回以上	39回以上	
無事故・無災害	0災害	千葉	2021年 工務部		0	0	0	0	
重機の自主点検及び油漏れ点検	自主点検	千葉	2021年 工務部	自主点検を行う (特定自主点検・月毎点検) 車両、重機、アタッチメント	自主点検を実行	自主点検を実行	自主点検を実行	自主点検を実行	
環境に配慮した工事	配慮した工事(クレームゼロ/件)	千葉	2021年 工務部	粉塵騒音等の防止	0	0	0	0	

※ 電気排出係数(大剣環境センター・本社、北ノ作、工務部)

2023年度東北電力の排出係数0.471kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。

※ 電気排出係数(茨城営業所)

2023年度東京電力の排出係数0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。

※ PRTR対象物質の取り扱いがないため、環境経営目標にはあげていません。

3-1.環境経営目標

◆改定日：2024年2月1日

**全サイト**

(大剣環境センター、北ノ作処分場、本社、工事部、茨城営業所)

代表取締役	環境管理責任者
鷺 弘海	鳥海 政美

【2024年度】2024年7月～2025年6月

環境目標項目	責任者	基準年	環境目標					
			環境目標内容	目標値	2024年	2025年	2026年	
二酸化炭素排出量	■二酸化炭素排出量合計 (kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	2,014,519.91 (kg-CO <sub>2</sub> )	0.5%削減 2,004,447.30 (kg-CO <sub>2</sub> )	1.0%削減 1,994,374.71 (kg-CO <sub>2</sub> )	1.5%削減 1,984,302.11 (kg-CO <sub>2</sub> )
	■電気使用量 (kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	415,743.93 (kg-CO <sub>2</sub> )	413,665.21 (kg-CO <sub>2</sub> )	411,586.49 (kg-CO <sub>2</sub> )	409,507.78 (kg-CO <sub>2</sub> )
	■電気使用量 (kWh)				838,877 (kWh)	834,682.61 (kWh)	830,488.23 (kWh)	826,293.84 (kWh)
	■ガソリン使用量 (kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	37,538.41 (kg-CO <sub>2</sub> )	37,350.71 (kg-CO <sub>2</sub> )	37,163.03 (kg-CO <sub>2</sub> )	36,975.33 (kg-CO <sub>2</sub> )
	■ガソリン使用量 (%)				16,180.35 (%)	16,099.44 (%)	16,018.54 (%)	15,937.64 (%)
	■軽油使用量 (kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	1,556,939.83 (kg-CO <sub>2</sub> )	1,549,155.13 (kg-CO <sub>2</sub> )	1,541,370.43 (kg-CO <sub>2</sub> )	1,533,585.73 (kg-CO <sub>2</sub> )
	■軽油使用量 (%)				603,465.05 (%)	600,447.72 (%)	597,430.39 (%)	594,413.07 (%)
	■灯油使用量 (kg-CO <sub>2</sub> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	4,297.74 (kg-CO <sub>2</sub> )	4,276.25 (kg-CO <sub>2</sub> )	4,254.76 (kg-CO <sub>2</sub> )	4,233.27 (kg-CO <sub>2</sub> )
■灯油使用量 (%)	1,726 (%)				1,717.37 (%)	1,708.74 (%)	1,700.11 (%)	
産業廃棄物リサイクル率の向上	(廃棄物の再資源化推進) RPF製造量の向上 (t)	鳥海	2022年度 大剣環境センター	基準年度実績の0.5%向上	2,215.82 (t)	2,226.89 (t)	2,237.97 (t)	2,249.05 (t)
	廃棄物の再資源化率 (%)		2022年度 工事部	基準年度の維持	98.9%	基準年度の維持	基準年度の維持	基準年度の維持
	安定型埋立廃棄物の削減 (t)		2022年度 北ノ作	基準年度実績の0.5%削減	87.66 (t)	87.22 (t)	86.78 (t)	86.34 (t)
産業廃棄物の環境負荷	収集運搬における環境配慮	鳥海	2022年度	社内ルールの確立 適切な運搬計画を立てる	-	社内ルールの定着化 廃棄物の運搬予定数量を把握し、適切な運搬計画を立てる	社内ルールの定着化 廃棄物の運搬予定数量を把握し、適切な運搬計画を立てる	社内ルールの定着化 廃棄物の運搬予定数量を把握し、適切な運搬計画を立てる
廃棄物の削減	一般廃棄物	鷺	2022年度	目標数値は設定せず 分別の徹底	-	可能な限りリサイクルを意識し、分別を徹底する		
水使用量	上水 (m <sup>3</sup> )	鳥海	2022年度	基準年度実績の0.5%削減	398 (m <sup>3</sup> )	396.01 (m <sup>3</sup> )	394.02 (m <sup>3</sup> )	392.03 (m <sup>3</sup> )
	工業用水 (m <sup>3</sup> )		2022年度 大剣環境センター	基準年度実績の0.5%削減	目標数値は設定せず 使用量削減の徹底	使用量削減の徹底	使用量削減の徹底	使用量削減の徹底
グリーン購入	事務用品	鳥海	2022年度	エコ商品購入個数の把握	可能な限り グリーン購入を推進	21個以上	22個以上	23個以上
	車両・設備・機械等	鳥海		目標数値は設定せず	新しい車両・設備等を購入の際は環境に配慮したものを積極的に購入	新しい車両・設備等を購入の際は環境に配慮したものを積極的に購入		
地域貢献活動	環境保護団体への協力	鳥海	2022年度	可能な限り 社会貢献活動に参加	目標数値は設定せず	ユニセフ・赤十字等への寄付		
	会社周辺の清掃活動	鳥海		可能な限り 地域貢献活動の推進	目標数値は設定せず	積極的に近隣の清掃活動に参加		
無事故・無災害	0災害	千葉	2022年 工事部	事故・災害 ゼロ	0	0	0	0
重機の自主点検及び油漏れ点検	自主点検	千葉	2022年 工事部	自主点検を行う (特定自主点検・月毎点検) 車両、重機、アタッチメント	自主点検を実行	自主点検を実行	自主点検を実行	自主点検を実行
環境に配慮した工事	配慮した工事 (クレームゼロ/件)	千葉	2022年 工事部	粉塵騒音等の防止	0	0	0	0

- ※ 電気排出係数 (大剣環境センター・本社、北ノ作、工事部)  
2024年度東北電力の排出係数0.477kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。
- ※ 電気排出係数 (茨城営業所)  
2024年度東京電力の排出係数0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。
- ※ PRTR対象物質の取り扱いがないため、環境経営目標にはあげていません。

4.環境経営目標

◆改訂日:2023年5月13日

環境管理責任者	環境管理責任者
鳥海 政美	鷺 恭享

環境経営目標	大剣環境センター				本社				北ノ作処分場				工事事部				茨城営業所				
	基準値 (2019年)	2022年	2023年	2024年	基準値 (2020年)	2022年	2023年	2024年	基準値 (2020年)	2022年	2023年	2024年	基準値 (2021年)	2022年	2023年	2024年	基準値 (2021年)	2022年	2023年	2024年	
二酸化炭素の削減																					
総排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	2,592,600	2,540,746 (2.0%削減)	2,527,785 (2.5%削減)	2,514,822 (3.0%削減)	7,993.63	7,873.72 (1.5%削減)	7,833.74 (2.0%削減)	7,833.74 (現状維持)	908,629	894,999 (1.5%削減)	890,456 (2.0%削減)	890,456 (現状維持)	671,788.14	665,070.25 (1.0%削減)	661,711.31 (1.5%削減)	658,352.37 (2.0%削減)	9,191.10	9,099.18 (1.0%削減)	9,053.23 (1.5%削減)	9,007.26 (2.0%削減)	
電力量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	290,063	284,261 (2.0%削減)	282,811 (2.5%削減)	281,361 (3.0%削減)	7,363.05	7,252.60 (1.5%削減)	7,215.78 (2.0%削減)	7,215.78 (現状維持)	102,019	100,489 (1.5%削減)	99,979 (2.0%削減)	99,979 (現状維持)	1,251.88	1,239.36 (1.0%削減)	1,233.10 (1.5%削減)	1,226.84 (2.0%削減)	3,518.56	3,483.37 (1.0%削減)	3,465.78 (1.5%削減)	3,448.18 (2.0%削減)	
軽油使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	2,266,537	2,221,206 (2.0%削減)	2,209,874 (2.5%削減)	2,198,541 (3.0%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	802,187	790,154 (1.5%削減)	786,143 (2.0%削減)	786,143 (現状維持)	635,268.99	628,916.30 (1.0%削減)	625,739.95 (1.5%削減)	622,563.60 (2.0%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	
ガソリン使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	32,790	32,134 (2.0%削減)	31,970 (2.5%削減)	31,806 (3.0%削減)	630.58	621.12 (1.5%削減)	617.96 (2.0%削減)	617.96 (現状維持)	1,485	1,463 (1.5%削減)	1,455 (2.0%削減)	1,455 (現状維持)	33,429.65	33,095.35 (1.0%削減)	32,928.21 (1.5%削減)	32,761.06 (2.0%削減)	5,672.54	5,615.81 (1.0%削減)	5,587.45 (1.5%削減)	5,559.08 (2.0%削減)	
灯油使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	3,210	3,145 (2.0%削減)	3,130 (2.5%削減)	3,114 (3.0%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	2,938	2,894 (1.5%削減)	2,879 (2.0%削減)	2,879 (現状維持)	1,837.62	1,819.24 (1.0%削減)	1,810.05 (1.5%削減)	1,800.87 (2.0%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	
廃棄物の再資源化率向上																					
RPF製造の向上 (単位/t)	1,519.85	1,595.85 (5%向上)	1,671.83 (10%向上)	1,747.82 (15%向上)		該当なし				該当なし				該当なし				該当なし			
再資源化率の向上 (単位/%)		該当なし												80	82	84	86				
産業廃棄物の環境負荷																					
収集運搬における 環境配慮 (単位/t)	11,756.05	社内ルールの 定着化	社内ルールの 定着化	社内ルールの 定着化		該当なし			86,096.1	社内ルールの 定着化	社内ルールの 定着化	社内ルールの 定着化		該当なし				該当なし			
		廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる						廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出 量を把握し、適切な収 集運搬計画を立てる									
安定型埋立廃棄物の削減																					
安定型埋立廃棄物 (単位/t)		該当なし					該当なし		3,353.39	3,303.09 (1.5%削減)	3,286.32 (2.0%削減)	3,286.32 (現状維持)		該当なし				該当なし			
廃棄物の削減再資源化率向上																					
一般廃棄物 (単位/t)		該当なし				実績なし	可能な限り リサイクルを 意識する	可能な限り リサイクルを 意識する	可能な限り リサイクルを 意識する		該当なし			該当なし				実績なし	可能な限り リサイクルを 意識する	可能な限り リサイクルを 意識する	可能な限り リサイクルを 意識する
水使用量の削減																					
上水 (単位/m <sup>3</sup> )	180	177 (2.0%削減)	176 (2.5%削減)	175 (3.0%削減)	76	74 (1.5%削減)	73 (2.0%削減)	73 (現状維持)	105	103 (1.5%削減)	103 (2.0%削減)	103 (現状維持)	本社と一緒に為 節水活動の推進	本社と一緒に為 節水活動の推進	本社と一緒に為 節水活動の推進	本社と一緒に為 節水活動の推進	56	55 (1.0%削減)	55 (1.5%削減)	54 (2.0%削減)	
工業用水 (単位/m <sup>3</sup> )	1,501	1,470 (2.0%削減)	1,463 (2.5%削減)	1,456 (3.0%削減)		該当なし					該当なし					該当なし					
グリーン購入																					
可能な限りグリーン購入を 推進 (単位/ヶ)	可能な限り グリーン購入を 推進	5	5	5	可能な限り グリーン購入を 推進	4	5	5	可能な限り グリーン購入を 推進	4	5	5		該当なし			1	可能な限り グリーン 購入の推進	可能な限り グリーン 購入の推進	可能な限り グリーン 購入の推進	
地域貢献活動																					
環境保護団体への協力 会社周辺の清掃活動	10	13	13	13	10	12	13	13	10	12	13	13		該当なし			-	可能な限り地域貢 献活動の推進	可能な限り地域貢 献活動の推進	可能な限り地域貢 献活動の推進	
無事故・無災害																					
0災害		該当なし					該当なし					該当なし				0	0	0	0		該当なし
重機の自主点検及び油漏れの点検																					
自主点検		該当なし					該当なし					該当なし				自主点検を行う (特定自主点検・月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	該当なし
環境に配慮した工事																					
クレームゼロ (単位/件)		該当なし					該当なし					該当なし				配慮した工事 (クレームゼロ)	0	0	0		該当なし

※電気排出係数※ 東北電力 (大剣、北ノ作、工事、本社) 0.471kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
東京電力 (茨城) 0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

4.環境経営目標

◆改訂日:2024年2月1日

環境管理責任者	環境管理責任者
鳥海 政美	鷺 恭享

環境経営目標	大剣環境センター				本社				北ノ作処分場				工事部				茨城営業所				
	基準値 (2022年)	2024年	2025年	2026年	基準値 (2022年)	2024年	2025年	2026年	基準値 (2022年)	2024年	2025年	2026年	基準値 (2022年)	2024年	2025年	2026年	基準値 (2022年)	2024年	2025年	2026年	
二酸化炭素の削減																					
総排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	911,092.94	906,537.47 (0.5%削減)	901,982.01 (1.0%削減)	897,426.54 (1.5%削減)	7,126.99	7,091.36 (0.5%削減)	7,055.72 (1.0%削減)	7,020.08 (1.5%削減)	672,437.10	669,074.91 (0.5%削減)	665,712.72 (1.0%削減)	662,350.54 (1.5%削減)	414,828.22	412,754.08 (0.5%削減)	410,679.95 (1.0%削減)	408,605.80 (1.5%削減)	9,034.66	8,989.49 (0.5%削減)	8,944.31 (1.0%削減)	8,899.14 (1.5%削減)	
電力量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	343,755.28	342,036.50 (0.5%削減)	340,317.73 (1.0%削減)	338,598.95 (1.5%削減)	6,642.43	6,609.22 (0.5%削減)	6,576.01 (1.0%削減)	6,542.79 (1.5%削減)	60,575.98	60,273.10 (0.5%削減)	59,970.22 (1.0%削減)	59,667.34 (1.5%削減)	1,287.12	1,280.68 (0.5%削減)	1,274.25 (1.0%削減)	1,267.81 (1.5%削減)	3,483.11	3,465.69 (0.5%削減)	3,448.28 (1.0%削減)	3,430.86 (1.5%削減)	
軽油使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	565,801.74	562,972.73 (0.5%削減)	560,143.72 (1.0%削減)	557,314.71 (1.5%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	608,131.80	605,091.14 (0.5%削減)	602,050.48 (1.0%削減)	599,009.82 (1.5%削減)	383,006.29	381,091.26 (0.5%削減)	379,176.23 (1.0%削減)	377,261.20 (1.5%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	
ガソリン使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	719.20	715.60 (0.5%削減)	712.01 (1.0%削減)	708.41 (1.5%削減)	484.56	482.14 (0.5%削減)	479.71 (1.0%削減)	477.29 (1.5%削減)	1,368.80	1,361.96 (0.5%削減)	1,355.11 (1.0%削減)	1,348.27 (1.5%削減)	29,414.31	29,267.24 (0.5%削減)	29,120.17 (1.0%削減)	29,973.10 (1.5%削減)	5,551.55	5,523.79 (0.5%削減)	5,496.03 (1.0%削減)	5,468.28 (1.5%削減)	
灯油使用量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	816.72	812.64 (0.5%削減)	808.55 (1.0%削減)	804.47 (1.5%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	2,360.52	2,348.71 (0.5%削減)	2,336.91 (1.0%削減)	2,325.11 (1.5%削減)	1,120.50	1,114.90 (0.5%削減)	1,109.30 (1.0%削減)	1,103.69 (1.5%削減)	-	該当なし	該当なし	該当なし	
廃棄物の再資源化率向上																					
RPF製造の向上 (t)	2,215.82	2,226.90 (0.5%向上)	2,237.98 (1.0%向上)	2,249.06 (1.5%向上)	該当なし				該当なし				該当なし				該当なし				
再資源化率の向上 (%)	該当なし												98.9	基準年度の維持	基準年度の維持	基準年度の維持					
産業廃棄物の環境負荷																					
収集運搬における環境配慮 (t)	11,756.05	社内ルールの定着化	社内ルールの定着化	社内ルールの定着化	該当なし				18,217.7	社内ルールの定着化	社内ルールの定着化	社内ルールの定着化	該当なし				該当なし				
		廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる						廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる	廃棄物の種類・排出量を把握し、適切な収集運搬計画を立てる									
安定型埋立廃棄物の削減																					
安定型埋立廃棄物 (t)	該当なし				該当なし				87.66	87.22 (0.5%削減)	86.78 (1.0%削減)	86.35 (1.5%削減)	該当なし				該当なし				
廃棄物の削減再資源化率向上																					
一般廃棄物 (t)	該当なし				実績なし	分別の徹底	分別の徹底	分別の徹底	該当なし				該当なし				実績なし	可能な限りリサイクルを意識する	可能な限りリサイクルを意識する	可能な限りリサイクルを意識する	
水使用量の削減																					
上水 (m <sup>3</sup> )	249	177 (0.5%削減)	243 (1.0%削減)	242 (1.5%削減)	65	64.68 (0.5%削減)	64.40 (1.0%削減)	64.03 (1.5%削減)	29	28.86 (0.5%削減)	28.71 (1.0%削減)	28.56 (1.5%削減)	本社と一緒に為節水活動の推進	本社と一緒に為節水活動の推進	本社と一緒に為節水活動の推進	本社と一緒に為節水活動の推進	55	54.72 (0.5%削減)	54.45 (1.0%削減)	54.18 (1.5%削減)	
工業用水 (m <sup>3</sup> )	2,039	目標数値は設定せず 使用量削減の徹底	目標数値は設定せず 使用量削減の徹底	目標数値は設定せず 使用量削減の徹底	該当なし				該当なし				該当なし				該当なし				
グリーン購入																					
事務用品	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	該当なし				可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進	
車両・設備・機械等	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	該当なし				購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	購入の際、環境に配慮したものを積極的に購入	
地域貢献活動																					
環境保護団体への協力 会社周辺の清掃活動	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	該当なし				可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	可能な限り社会貢献、地域貢献に参加	
重機の自主点検及び油漏れの点検																					
自主点検	自主点検を行う (特定自主点検・月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	該当なし				自主点検を行う (特定自主点検・月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	自主点検を行う	該当なし			
無事故・無災害																					
0災害	0	0	0	0	該当なし				0	0	0	0	0	0	0	0	該当なし				
環境に配慮した工事																					
クレームゼロ (単位/件)	該当なし				該当なし				該当なし				配慮した工事 (クレームゼロ)	0	0	0	該当なし				

※電気排出係数※ 東北電力 (大剣、北ノ作、工事、本社) 0.477kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
東京電力 (茨城) 0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

## 5.環境経営目標と実績及び評価

◆作成日：2024年10月10日

# 全サイト

(大剣環境センター、北ノ作処分場、本社、工務部、茨城営業所)

代表取締役	環境管理責任者
鷲 弘海	鳥海 政美

【2023年度】2023年7月～2024年6月

環境目標項目		単位	目標値	実績値	達成率	達成状況・評価
二酸化炭素排出量	■電気使用	kg-CO <sub>2</sub> kWh	394,127.03	397,091.03 843,604kwh	99%	○
	■化石燃料消費					
	1)軽油使用量	kg-CO <sub>2</sub> L	3,621,756.95	1,383,405.73 536,203.77L	100%	◎
	2)ガソリン使用量	kg-CO <sub>2</sub> L	71,627.38	23,436.15 10,101.79L	100%	◎
	3)灯油使用量	kg-CO <sub>2</sub> L	7,819.05	2,823.66 1,134L	100%	◎
■二酸化炭素排出量合計		kg-CO <sub>2</sub>	4,095,330.41	1,806,756.57	100%	◎
産業廃棄物リサイクル率向上	(受託廃棄物の再資源化推進) RPF製造量の向上	t	1,671.83	2,691.19	100%	◎
	廃棄物の再資源化率	%	80	94	100%	◎
	安定型埋立廃棄物の削減	t	3,286.32	227.94	100%	◎
産業廃棄物の環境負荷	収集運搬における環境配慮	t	社内ルールの定着化 廃棄物の種類・運搬量を把握し 適切な運搬計画を立てる	実行できた	-	◎
廃棄物の削減	一般廃棄物	-	分別の徹底	実行できた	-	◎
水使用量	上水	m <sup>3</sup>	397.80	279.00	100%	◎
	工業用水	m <sup>3</sup>	1,463.00	1,734.00	84.0%	○
グリーン購入	事務用品	個	16	23	100%	◎
	車両・設備・機械等		社内ルールの確立		-	◎
地域貢献活動	環境保護団体への協力	-	ユニセフ協会等へ寄付	実行できた	-	◎
	会社周辺の清掃活動	回	39	42	100%	◎
無事故・無災害	0災害	回	0	0	100%	◎
重機の自主点検及び油漏れ点検	自主点検	-	自主点検を実行	実行できた	-	◎
環境に配慮した工事	クレームゼロ	-	0	達成できた	-	◎

※ 達成状況 100% ◎ 99%～80% ○ 79%～50% △ 49%以下 ×

5.環境経営目標と実績及び評価

作成日：2024年10月15日

環境管理責任者	環境管理責任者
鳥海 政美	鷺 恭享

2023年度(2023年7月~2024年6月)

目標(取組)項目	大剣環境センター				本社				北ノ作処分場				工事部				茨城営業所				
	目標値	実績値	達成率	達成状況評価	目標値	実績値	達成率	達成状況評価	目標値	実績値	達成率	達成状況評価	目標値	実績値	達成率	達成状況評価	目標値	実績値	達成率	達成状況評価	
二酸化炭素の削減																					
総排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	2,527,785	750,466.53	100%	◎	7,833.74	7,276.88	100%	◎	890,456	557,873	100%	◎	661,711.31	487,385.22	100%	◎	7,544.36	3,754.93	100%	◎	
電力使用量の削減(kg-CO <sub>2</sub> ) (kWh)	282,811	323,414.98 686,656	87%	○	7,215.78	6,797.94 14,433	100%	◎	99,979	64,180.34 136,264	100%	◎	1,233.10	1,101.67 2,339	100%	◎	2,888.15	1,596.10 3,912	100%	◎	
軽油使用量の削減(kg-CO <sub>2</sub> ) (kWh)	2,209,874	426,236.64 165,208	100%	◎	該当なし				786,143	490,955.94 190,293	100%	◎	625,739.95	466,213.15 180,702.77	100%	◎	該当なし				
ガソリン使用量の削減(kg-CO <sub>2</sub> ) (kWh)	31,970	232.26 100.11	100%	◎	617.96	478.94 206.44	100%	◎	1,455	1,322.40 570	100%	◎	32,928.21	19,243.73 8,294.71	100%	◎	4,656.21	2,158.83 930.53	100%	◎	
灯油使用量の削減(kg-CO <sub>2</sub> ) (kWh)	3,130	582.66 234.00	100%	◎	該当なし				2,879	1414.32 568	100%	◎	1,810.05	826.68 322	100%	◎	該当なし				
受託廃棄物の再資源化率向上																					
RPF製造の向上 (単位/t)	1,671.83	2,691.19	100%以上	◎	該当なし				該当なし				該当なし				該当なし				
廃棄物の再資源化 (単位/%)	該当なし				該当なし				該当なし				84	94	100%	◎	該当なし				
受託産業廃棄物の環境負荷																					
収集運搬における 環境配慮 (単位/t)	11,756.05	廃棄物の種類 排出量を把握し 適切な収集運搬 計画を立てる	対応することが できた	◎	該当なし				86,096.10	廃棄物の種類・排 出量により運搬計 画に対して臨機応 変に対応する	対応することが できた	◎	数量は設定せず リサイクルに 努める	数量は設定せず リサイクルに 努める	社内ルール の定着化	◎	該当なし				
安定型埋立廃棄物の削減																					
安定型埋立廃棄物 (単位/t)	該当なし				該当なし				3,286.32	227.94	100%	◎	該当なし				該当なし				
廃棄物の削減再資源化率向上																					
一般廃棄物 (単位/t)	該当なし				自社再資源化	対応できた	-	◎	該当なし				該当なし				自社再資源化	対応できた	-	◎	
水使用量の削減																					
工業用水 (単位/m <sup>3</sup> )	1,463	1,734	84.0%	○	該当なし				該当なし				該当なし				該当なし				
上水	176	279	63%	△	73	64	100%	◎	103	15	100%	◎	本社と一緒の為 節水活動の推進	本社と一緒の為 節水活動の推進	-	◎	45.8	36.0	100%	◎	
グリーン購入																					
可能な限りグリーン購入を推進 (単位/ヶ)	5	6	100%	◎	5	8	100%	◎	5	8	100%	◎	数量は設定せず エコ商品の購入を推 進	ペットボトルを 使用した 作業着購入	-	◎	1	1	100%	◎	
地域貢献活動																					
環境保護団体への協力 会社周辺の清掃活動 (単位/回)	13	13	100%	◎	13	15	100%	◎	13	14	100%	◎	該当なし				可能な限り地域貢 献活動の推進	対応できた	-	◎	
無事故・無災害																					
0災害	0	0	100%	◎	該当なし				0	0	100%	◎	0	0	100%	◎	該当なし				
重機の自主点検及び油漏れの点検																					
自主点検	自主点検の徹底 (特定自主点検/月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	実行した	-	◎	該当なし				自主点検の徹底 (特定自主点検/月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	実行した	-	◎	自主点検の徹底 (特定自主点検/月毎点検) 車両・重機・アタッチメント	実行した	-	◎	該当なし				
環境に配慮した工事																					
クレームゼロ (単位/件)	該当なし				該当なし				該当なし				0	0	100%	◎	該当なし				

※ 達成状況 ※ 100%-◎、99%~80%-○、79%~50%-△、49%以下-×  
 ※電気排出係数※ 東北電力 (大剣、北ノ作、工事、本社) 0.471kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
 東京電力 (茨城) 0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

5.環境活動計画及び達成手段と評価

作成日:2024年10月15日

◆環境目標を達成するために、以下の具体的な取組・達成手段・責任者・スケジュールを定めた環境活動計画を策定

環境管理責任者	環境管理責任者
鳥海 政美	鷺 恭享

2023年度(2023年7月~2024年6月)

環境目標	大剣環境センター					本社					北ノ作処理場					工事部					茨城営業所									
	取組目標	目標値	責任者	達成手段	実施期間	評価	目標値	責任者	達成手段	実施期間	評価	目標値	責任者	達成手段	実施期間	評価	目標値	責任者	達成手段	実施期間	評価	目標値	責任者	達成手段	実施期間	評価				
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量	2.5%削減	鳥海	1.エアコン設定温度を(冷27℃暖20℃)を実行する ⇒エアコン温度設定表示	通年	◎	2.0%削減	鷺 恭享	1.エアコン設定温度を(冷27℃暖20℃)を実行する ⇒エアコン温度設定表示	通年	◎	2.0%削減	鳥海	1.エアコン設定温度を(冷27℃暖20℃)を実行する ⇒エアコン温度設定表示	通年	◎	1.5%削減	鷺 恭享	1.エアコン設定温度を(冷27℃暖20℃)を実行する ⇒エアコン温度設定表示	通年	◎	1.5%削減	鷺 恭享	1.エアコン設定温度を(冷27℃暖20℃)を実行する ⇒エアコン温度設定表示	通年	◎				
				2.機械使用時は30分間隔で稼働(使用量のピークを下げる)	通年	◎			2.温水便座の設定を低めにする	通年	◎			2.機械使用時は30分間隔で稼働(使用量のピークを下げる)	通年	◎			2.未使用時はOFFの徹底	通年	◎									
				3.不要な照明の消灯	通年	◎			3.昼休みは不要な電気の消灯	通年	◎			3.不要な照明の消灯	通年	◎			3.不要な照明の消灯	通年	◎									
				4.電気使用量kWh数を引き下げ	通年	◎			4.不要な照明の消灯	通年	◎			4.不要な照明の消灯	通年	◎			4.不要な照明の消灯	通年	◎									
				軽油使用量	2.5%削減	鳥海			1.アイドリングストップ徹底	通年	◎			2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎			1.アイドリングストップ徹底	通年	◎			2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎	1.アイドリングストップ実施	通年	◎	2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない
ガソリン使用量	2.5%削減	鳥海	1.アイドリングストップ徹底	通年	◎	2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎	1.アイドリングストップ徹底	通年	◎	2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎	3.A/CスイッチのON/OFFこまめに にする	通年	◎	3.A/CスイッチのON/OFFこまめに にする	通年	◎	4.出発前空気圧等の車両点検実施	通年	◎	4.出発前空気圧等の車両点検実施	通年	◎				
灯油使用量	2.5%削減	鳥海	1.アイドリングストップ徹底	通年	◎	2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎	1.アイドリングストップ徹底	通年	◎	2.運転方法の配慮 ⇒急発進急停車ふかししない	通年	◎	5.過積載の確認	通年	◎	5.過積載の確認	通年	◎	1.未使用時はエンジン停止	通年	◎	2.ウォームビズの取り組み	通年	◎				
自社廃棄物の削減	一般廃棄物	2.5%削減	鳥海	1.ごみの分別徹底 ⇒適正処理の徹底	通年	◎	2.廃棄物の減量化、有用なものを 再利用(再資源化)	通年	◎	1.ごみの分別徹底 ⇒適正処理の徹底	通年	◎	2.廃棄物の減量化、有用なものを 再利用(再資源化)	通年	◎	3.分別徹底の周知	通年	◎	3.分別徹底の周知	通年	◎	1.ごみの分別徹底 ⇒適正処理の徹底	通年	◎	2.廃棄物の減量化、有用なものを 再利用(再資源化)	通年	◎	3.分別徹底の周知	通年	◎
受託産業廃棄物の再資源化率向上	リサイクルの向上	2.5%削減	鳥海	1.廃棄物の分別徹底 ⇒適正処理の徹底	通年	◎	2.廃棄物の減量化、有用なものを 再利用(再資源化)	通年	◎	1.廃棄物の分別徹底 ⇒適正処理の徹底	通年	◎	2.廃棄物の減量化、有用なものを 再利用(再資源化)	通年	◎	3.契約いただいている協力会社へ 依頼 ⇒分別徹底の周知	通年	◎	3.契約いただいている協力会社へ 依頼 ⇒分別徹底の周知	通年	◎	4.適正な収集運搬計画を立てる 社内ルールの定着化	通年	◎	4.適正な収集運搬計画を立てる 社内ルールの定着化	通年	◎			
安定型埋立廃棄物の削減	安定型埋立廃棄物の削減	2.5%削減	鳥海	1.水呼びかける案内 ⇒節水シールを貼付	通年	◎	2.チラシを掲示し、節水を心がける	通年	◎	1.水呼びかける案内 ⇒節水シールを貼付	通年	◎	2.チラシを掲示し、節水を心がける	通年	◎	3.蛇口の閉め忘れ徹底 ⇒再確認励行	通年	◎	3.蛇口の閉め忘れ徹底 ⇒再確認励行	通年	◎	4.洗車時ストッパー利用で節水	通年	◎	4.洗車時ストッパー利用で節水	通年	◎			
グリーン購入	事務用品	2.5%削減	鳥海	1.エコ商品を積極的に購入	通年	◎	2.車両・設備等購入する際は、 二酸化炭素排出量の少ないものを	通年	◎	1.エコ商品を積極的に購入	通年	◎	2.車両・設備等購入する際は、 二酸化炭素排出量の少ないものを	通年	◎	1.エコ商品を積極的に購入	通年	◎	2.車両・設備等購入する際は、 二酸化炭素排出量の少ないものを	通年	◎	1.エコ商品を積極的に購入	通年	◎	2.車両・設備等購入する際は、 二酸化炭素排出量の少ないものを	通年	◎			
地域貢献活動	地域保護団体への協力 会社周辺の清掃活動等	2.5%削減	鳥海	1.ユニセフ協会等へ協力	通年	◎	2.会社付近の清掃	通年	◎	1.ユニセフ協会等へ協力	通年	◎	2.会社付近の清掃	通年	◎	1.地域ボランティア活動へ積極的に参加 2.関係団体主催ボランティア活動へ参加 3.現場周辺の清掃活動 4.周辺道路の補修工事等	通年	◎	1.ユニセフ協会等へ協力	通年	◎	2.事務所周りをこまめに清掃する	通年	◎						
重機の自主点検及び油漏れ点検	自主点検の徹底	2.5%削減	鳥海	1.月毎点検(車両・重機・アタッチメント) 2.特定自主点検の実施(車両・重機・アタッチメント)	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎												
無事故・無災害	環境に配慮した工事	2.5%削減	鳥海	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎															
ゼロ災害 クレームゼロ	ゼロ災害 クレームゼロ	2.5%削減	鳥海	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎	1.ヘルメット・ハーネス不使用車ゼロ 2.ヒヤリハット 3.SS運動実施 4.工事関係者と意思疎通をよく図り、車両を運行 させたり、重機作業の際、現場周辺環境へ配慮する 5.リサイクル向上の為、重機・人力併用で分別解体を行う 6.粉塵が発生する作業は、散水など必要な措置を行い、 飛散防止に努める	通年	◎															

作成日  
2024年9月10日

## 6.環境経営計画の取り組み結果

環境管理責任者	環境管理責任者
鳥海 政美	鷲 恭享

	達成状況の確認時期 及び内容確認	評価と内容	実施 状況
従業員の意識改革 作業の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>全従業員対象勉強会、目標達成状況の報告会</li> <li>毎日就業前に各部署ごとにKYK活動を行う</li> </ul>	<p>【勉強会】</p> <p>定期的に行うことができている</p> <p>また、意見交換をするなど前向きに参加できている</p> <p>【報告会】</p> <p>目標達成状況について、目標値に対する行動について話し合いができている</p> <p>【KYK活動】</p> <p>各部署でミーティングを実行し、必要に応じて都度対応できている</p>	可
産業廃棄物分別徹底	RPFの原料となる産業廃棄物選別の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>選別強化のためには、従業員同士の報連相が必要と考え、個々が積極的に取り組む意識の向上がみられる</li> <li>下請け業者への教育、現場とプラントとの連携も徹底されている</li> </ul>	可
地域住民への奉仕活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業終了時、地域の道路の清掃活動をおこなう</li> <li>定期的に地域の草刈りやゴミ拾いをおこなう</li> </ul>	<p>【清掃活動】 毎日の作業として徹底されている</p> <p>【地域への奉仕作業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣道路、破損部の補修工事が行われている</li> <li>清掃活動同様、全従業員がすすんで行うことができている</li> </ul>	可

# 全社環境配慮への取り組み

作成日： 2024年5月29日

承認者	確認者	作成者
		渡邊

## 初期消火救命ボール-Elide Fire Ball-を設置

- ・ 炎に触れることで内蔵された消火剤が自動的に周囲に散布し、火災を小さくすることができる消火器の補助器具です。
- ・ 大切な命や財産を守るため、火災発生時には被害を最小限に食い止めるため初期消火が大事といわれるため設置

### 特徴

- ・ 軽量小型のため、誰でも手軽に扱える
- ・ 画期的な自動消火機能
  - 消火器は人が使うものですが、初期消火救命ボールは火に投げ込む、転がす使い方はもちろん火災の危険性が高い場所にあらかじめ設置するだけで、火が出ると自動的に作動します
  - スプリンクラーのように工事は一切不要なのでローコストで防災対策が可能
- ・ 火に触れると3秒で作動しますが、衝撃や温度には一切反応しないので安全
- ・ 内部消火剤は一般の消火器に使われているABC消火剤なので無害で環境汚染に心配ありません  
万が一、人の近くで動作しても、粉末の消火剤と殻の発泡スチロールが飛散するだけなので、怪我をする危険性はありません



- ◎対応火災 / 普通火災 (A 火災)、油火災 (B 火災)、電気火災 (C 火災)
- ◎形状・重量 /  
[レギュラーサイズ] 直径15cm、1.5kg  
[ミニサイズ] 直径10cm、400g
- ◎使用材料 /  
消火剤：リン酸アンモニウム (ABC 薬剤)  
起爆剤：火薬 4g、外装ケース：PS、PVC
- ◎有効消火範囲 /  
[レギュラーサイズ] 半径 約1.5m  
[ミニサイズ] 半径 約1.0m

### 投げ入れた場合の 実験の様子



### あらかじめ設置した場合の実験の様子



※ELIDE FIRE商品情報HPより引用※

# 全社環境配慮への取り組み

承認者	確認者	作成者
		渡邊

## J-クレジット制度導入

省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度

再生可能エネルギーの利用によるCO2排出量の削減や森林管理によるCO2の吸収量を「クレジット」として国が認証しています

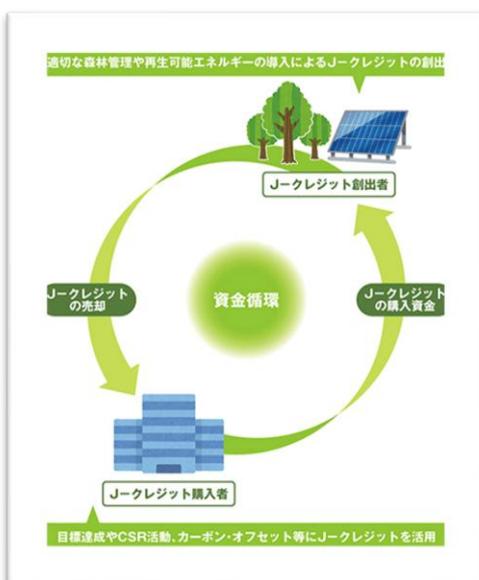
森林吸収型Jクレジット付ユニフォーム「着るだけでCO2削減」で制服をそろえています  
※下記写真はカタログ抜粋です。



企業として → カーボンニュートラル

従業員ひとり一人 → カーボンオフセット

全サイト  
全従業員一丸となって  
CO2抑制、CO2削減に  
つとめています



# 全社環境配慮への取り組み

作成日： 2024年3月4日

承認者	確認者	作成者
		渡邊

## CARBON OFFSET

### 証明書

有限会社 鷺研り 殿

今回お買い上げのブルゾン・シャツ・カーゴパンツは、日本政府の推奨する地中温暖化防止のための国民運動である『チャレンジ 25』キャンペーン活動に、貢献できる環境省の認証制度に起因するオフセット・クレジット(J-クレジット)付のカーボン・オフセット商品であることを証明いたします。

下記のオフセット・クレジットについては、環境省のオフセット・クレジット(J-クレジット)登録簿口座へ令和6年2月26日付けで無効化記録されました。

**クレジット量 2 t - CO2**

- ・クレジット種別  
JRM(福島県喜多方市 J-クレジット)
- ・クレジットを創出したプロジェクト名  
喜多方市森林整備加速化プロジェクト
- ・クレジット申請番号  
1-20240226-000000062

- 1) カーボン・オフセットとは、自ら温室効果ガスの排出量を認識し、主体的に削減努力を行うとともに、削減が困難な部分について、他の場所で実現した排出量の全部又は一部を埋め合わせる事。
- 2) オフセット・クレジット(J-クレジット)制度とは、カーボン・オフセットの取組みを普及・促進するため、国内のプロジェクトにおいて実現された温室効果ガスの排出削減・吸収量を自主的なカーボン・オフセットに用いられるクレジット(J-クレジット)として認証する制度。

令和6年2月26日  
福島県郡山市桑野 4-1-22  
福島ミドリ安全株式会社  
代表取締役 白石 昇央

# 全社環境配慮への取り組み (清掃活動)

作成日： 2024年5月10日

確認者	確認者	作成者
		渡 邊

2024.4.20【猪苗代湖クリーンアクション2024vol.1】に参加しました

猪苗代湖クリーンアクション2024vol.1

## ボランティア清掃参加証 様

あなたは、令和6年4月20日に行われた福島県主催の「猪苗代湖クリーンアクション2024 vol.1」にボランティアとして参加されましたことを証明します。

今後とも猪苗代湖の水環境保全に御協力をお願いします。



©松本零士

未来へのこそう  
猪苗代・裏磐梯の美しい湖

福美楽クラブイメージキャラクター  
こはる ずいれん  
湖春 & 水恋



©松本零士

令和6年4月20日

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会  
会長 細川 了 (福島県生活環境部長)



# 全社環境配慮への取り組み (清掃活動)

作成日： 2024年6月4日

承認者	確認者	作成者
鳥海	井上	渡邊

## ◆社会貢献の一環として清掃活動に参加しました

参加日	清掃活動内容	場所
6/1	春の海ごみゼロウィーク清掃活動2024 (協同組合いわき市環境保全センター)	勿来海水浴場



# 全社環境配慮への取り組み (清掃活動)

作成日： 2024年6月4日

承認者	確認者	作成者
鳥海	井上	渡邊

## ◆社会貢献の一環として清掃活動に参加しました

参加日	清掃活動内容	場所
6/3	いわき市不法投棄廃棄物撤去活動 (福島県産業廃棄物協会いわき方部地域協議会)	いわき市錦町須賀地内市道 鷲内・須賀線及び錦町須賀5号線沿い



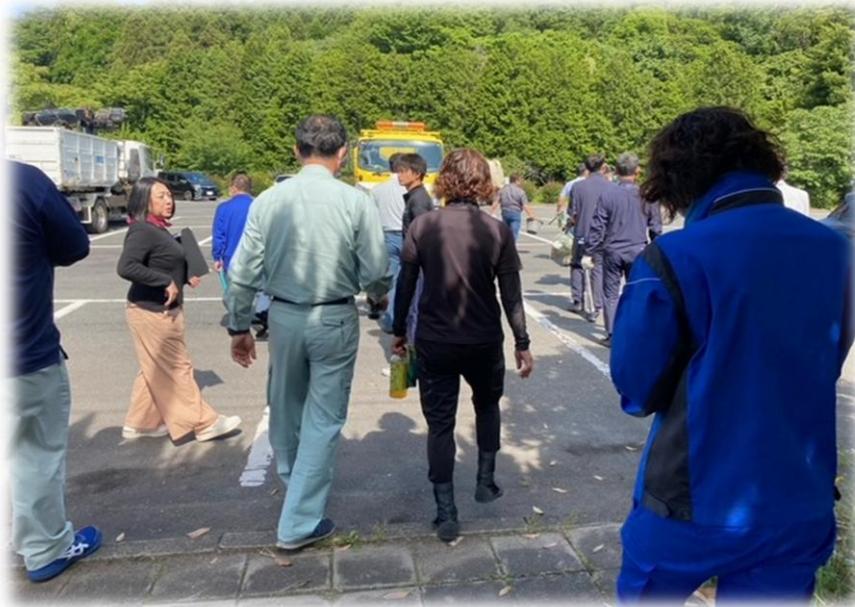
# 全社環境配慮への取り組み (清掃活動)

作成日： 2024年6月10日

承認者	確認者	作成者
鳥海	井上	渡邊

## ◆社会貢献の一環として清掃活動に参加しました

参加日	清掃活動内容	場所
6/8	いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動 (いわき市)	中ノ作2号線



# 全社環境配慮への取り組み (寄付)

作成日： 2024年5月25日

承認者	確認者	作成者
		渡邊

## 赤十字支援型自動販売機を設置

設置協力会社の販売手数料を赤十字へ寄付する仕組みになっています

### 寄付の使い道

**+** 赤十字活動全般に活用させていただきます。



<国内災害救護> <国際活動> <救急法等の講習>



<青少年赤十字> <赤十字奉仕団>

※赤十字社支部HPより抜粋

### 自社設置自販機



### ◆社会貢献の一環として免除災害等義援金を 公益財団法人日本ユニセフ協会へ寄付しました

振込日	2024年5月31日	振込金額	¥50,000
-----	------------	------	---------

### ◆社会貢献の一環として【いわき市花火大会】へ協賛しました

振込日	2024年5月14日	振込金額	¥100,000
-----	------------	------	----------

### ◆社会貢献の一環として【なこそ夏まつり】へ協賛しました

振込日	2024年6月4日	振込金額	¥10,000
-----	-----------	------	---------

# 全社環境配慮への取り組み (社会貢献)

作成日： 2024年6月4日

承認者	確認者	作成者
		渡 邊

## ◆社会貢献の一環として献血活動に取り組んでいます

参加日	内容	場所
6/3	福島県いわき赤十字血液センター献血バス	福吉工業株式会社様内 駐車場



参加日	内容	場所
6/7	福島県いわき赤十字センター 株式会社加地和組事業所献血	株式会社加地和組様内 駐車場



## 7. 環境関連法規の遵守状況及び、訴訟などの有無

関係法令		評価
1	環境基本法	◎
2	地球温暖化対策の推進に関する法律	◎
3	グリーン購入法	◎
4	廃棄物処理法	◎
5	循環型社会形成推進基本法	◎
6	フロン排出抑制法	◎
7	家電リサイクル法	◎
8	容器リサイクル法	◎
9	自動車リサイクル法	◎
10	騒音規制法	◎
11	大気汚染防止法	◎
12	浄化槽法	◎
13	下水道法	◎
14	建設リサイクル法	◎

・ 環境関連法規などの一覧及び、それらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規の違反はなし

・ 関係機関等からの違反指摘、利害関係者からの訴訟等なし

## 8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

評価対象期間：2023.7.1～2024.6.30

実施日：2024年10月26日

実施者：代表取締役 鷲 弘海

### (1) 全体の確認・評価

事項	報告内容（要旨）	代表者の評価
①環境目標の達成状況、並びに 環境活動計画の実施状況	目標はほぼ達成しており計画の遅れもなし ※「環境目標/環境活動の実績及び評価」参照	全従業員への周知徹底がされている 今後も引き続き実行することを望む
②外部からの苦情・要望の受付 及び処置状況	特になし ※「環境関連法規の遵守状況及び訴訟などの有無」参照	油断することなく、さらなる地域保全に努めることを望む
③環境法規等に対する遵守状況 並びに定期確認結果	遵守評価の結果は問題なし ※「環境関連法規一貫遵守状況チェック表」参照	引き続き法令遵守を推進すること
④前回の指示事項への取組結果	電気消費量に関して、節電を意識しながら行動すること	全社員一丸となって意識して行動した結果、少しではあるが効果が出ている。 今後も気を引き締めて行動することを望む
⑤その他 ・法規等の動向 ・システム上の改善提案の取扱い	特になし	特になし

### (2) 代表者による環境方針等の変更の必要性ならびに指示事項

項目	変更要否	指示事項等	回答者	回答内容
①環境方針	否			
②環境目標	要	電気式フォークリフトの導入	鳥海	導入済み CO2削減につながる。引き続きCO2削減を推進するよう全従業員へ周知
③環境行動計画	要	環境負荷を減らすための活動の徹底、省エネルギー資源に取り組み二酸化炭素排出量削減の徹底	鳥海	バッテリー蓄電機を導入し余剰分の電力を再利用実施中
④実施体制	要	電気使用量に対し、更なる抑制削減計画を実施	鳥海	東北電力エグゼムズを導入し電力の動きを見える化することにより電気の使用量を抑制実施中
⑤全体評価に関して	否			